

第1号様式（第7条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長		平成 28年 7月 30日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市中京区西ノ京車坂町9		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 医療法人社団洛和会 理事長 矢野一郎
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KESマネジメントシステム	
適 用 範 囲	洛和会音羽病院、洛和会丸太町病院、洛和会音羽記念病院他	
導 入 年 月 日	2009年 4月 1日	
認 証 番 号	KES2-0502	
基 本 方 針	当会の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。当会の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。当会の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。1) 環境意識の高揚 2) 省エネルギー 3) 省資源 4) 廃棄物の適正分別	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1) 環境情報等の発信 1回/3ヶ月 2) 電力使用量 1%削減 3) 車両燃費の向上 1%改善 4) 廃棄物の適正分別 ルール順守率95%	
目標を達成するための取組の内容	2) 電力使用量削減 室内温度の適正化	
目標を達成するための取組の進捗状況	当初計画どおりに取り組むことができている。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことができている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について1ヶ月に1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については原則として1年に1回検討している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。